

1. 管理室

管理室は、庁舎管理や人事などを担当する総務管理グループと、センター運営の総合企画調整や衛生・環境に関する情報の収集・提供などを行う企画情報グループの2グループで構成されている。

1. 1 総務管理グループ

センターの庁舎および財産の管理や経理、人事、福利厚生などに関する業務を行っている。また、施設見学の受け入れや講師派遣の窓口も担当している。

1. 1. 1 施設見学の受け入れおよび講師派遣

平成16年度の施設見学の受け入れおよび講師派遣は表1、2のとおりである。

表1. 施設見学の受け入れ

1. 学校関係		
(1) 日之出小学校 5年生	平成16年7月17日	67名
(2) 福井赤十字看護専門学校 2年生	平成16年9月10日	29名
(3) 県立大学生物資源学部 2年生	平成16年10月8日	46名
(4) 日之出小学校 5年生	平成16年11月9日	9名
(5) 進明中学校 1年生	平成16年11月9日	6名
(6) 円山小学校 5年生	平成16年11月17日	74名
(7) 吉崎小学校 6年生	平成17年2月24日	12名
(8) 武生工業高等学校 教員	平成17年3月22日	6名

表2. 講師派遣

実施日	実施内容
16. 7. 24	派遣職員：坪内 依頼機関：福井ライフ・アカデミー 講義内容：地下水の現状と汚染防止 対象者：県民一般
10. 2	派遣職員：坪内、宇都宮、山田 依頼機関：環境ふくい推進協議会 講義内容：福井県の環境の概況 対象者：環境活動リーダー育成講座受講生

1. 2 企画情報グループ

当グループは、大気汚染常時監視事業、環境情報総合処理システム事業、保健衛生情報関連業務などを行っている。また、所内で実施する調査研究などに対する総合的な企画調整や調査研究評価委員会および疫学倫理審査委員会の運営などを行うとともに、市町村や健康福祉センターなど関係機関の保健衛生および環境保全担当職員に対する技術研修・指導の企画、小中学校などからの要請による環境教育支援のための環

境教室開催や職員派遣などについての調整を行っている。平成16年度の業務内容を表3に示す。

表3. 業務内容

- 調査研究などの企画・調整
 - 研究評価委員会の運営
 - 疫学倫理審査委員会の運営
 - 合同研究発表会の運営
- 調査研究
 - ブロードバンド時代の環境情報に関する研究
 - 大気汚染濃度分布の解析に関する研究
- 研修・指導事業
 - 保健衛生および環境保全に関する研修会の実施
 - 福井大学医学部環境保健学実習
 - インターンシップ研修制度への参加
- 普及啓発事業
 - 環境教室の運営
- テレメータ常時監視事業
 - 大気汚染状況の監視
- 環境情報総合処理システム事業
 - ホームページ「みどりネット」による環境情報の提供
- 感染症発生動向調査事業
 - ホームページ「福井県感染症情報」による感染症情報の提供

1. 2. 1 調査研究などの企画・調整

(1) 研究評価委員会の運営

当センターで実施する調査研究については、所長、研究企画幹、各部長、各グループリーダーなど18名からなる内部評価委員会（企画運営会議メンバー）および学識経験者、健康福祉センター所長、医師など外部の委員7名で構成する外部評価委員会を開催し、新規研究課題の適否、継続研究課題（中間報告）の進捗状況、今後の方向性、および終了研究課題の成果、今後の発展性などについての評価を行った。なお、外部評価委員会には本庁関係各課からオブザーバーとしての参加協力を得た。平成16年度の会議の開催状況は表4のとおりである。なお、外部評価委員会提出研究課題名および外部評価委員名（研究評価、機関評価）はI運営概要の9. 研究課題評価に記載した。

(2) 疫学倫理審査委員会の運営

当センターで実施する疫学調査研究については、学識経験者、医師、弁護士など外部の委員7名で構成する疫学倫理審査委員会を開催し、疫学的・科学的観点からの審査の評価を受け、開催状況は表5のとおりである。なお、疫学倫理審査委員会提出研究課題名および疫学倫理審査委員名はI運営概要の10. 疫学倫理審査委員会に記載した。

(3) 合同研究発表会の運営

当センター、原子力環境監視センターおよび食肉衛生検査所合同の研究発表会を平成 17 年 2 月 14 日（月）に実施した。発表演題 11 題のうち、当センターから 8 題について発表した。（発表演題は運営概要 11.3 を参照）

表 4. 評価委員会開催状況

開催日	委員会および内容
16. 6. 29	第 1 回内部評価委員会の開催
～ 30	調査研究新規課題（5 題）、継続課題（9 題）終了課題（5 題）についての評価
7. 28	第 1 回内部評価委員会報告書の作成
8. 26	第 1 回外部評価委員会の開催
	調査研究新規課題（3 題）、継続課題（7 題）終了課題（4 題）についての評価
10. 15	第 1 回外部評価委員会報告書の作成
11. 5	第 2 回内部評価委員会の開催
	調査研究新規課題（10 題）についての評価
11. 9	第 2 回外部評価委員会の開催
	調査研究新規課題（6 題）についての評価
12. 6	第 2 回内部評価委員会報告書の作成
12. 9	第 2 回外部評価委員会報告書の作成

表 5. 疫学倫理審査委員会開催状況

開催日	委員会および内容
17. 3. 23	疫学倫理審査委員会
	・調査研究新規課題（2 題）についての審査
5. 24	疫学倫理審査委員会報告書の作成

1. 2. 2 調査研究

平成 16 年度は、次の調査研究を実施した。1 の調査研究内容については、調査研究編に掲載した。2 については、13～15 年度の研究結果が国立環境研究所研究報告第 184 号として公表されている。

1. ブロードバンド時代の環境情報システムに関する研究
2. 大気汚染の濃度分布の解析に関する研究（共同研究）
ー日本における光化学オキシダント濃度等の挙動解明ー

1. 2. 3 研修・指導事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町村の担当職員を対象に研修会を実施した。

平成 16 年度の実施状況は表 6 のとおりである。

(2) 福井大学医学部の環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、「地域の保健衛生および環境保全に対する衛生環境研究センターの役割と医師としてどう関わっていくか」をテーマに、毎年学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 6 名の学生を受け入れた。研修内容は下記の通り。

- ・期 間：10 日間（4 月 23 日～6 月 25 日）
- ・内 容：
 - 保健衛生分野（病原微生物、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。
 - 環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習。

(3) インターンシップ研修制度への参加

大学生が在学中に就業体験をするインターンシップ研修制度（福井県経営者協会主催）に参加し、学生の受入を行った。参加大学名、研修内容は下記の通り。

- ・参加大学名：福井大学、名古屋工業大学、福井工業高等専門学校
- ・期 間：5 日間（8 月 5 日～11 日）
- ・研修内容：
 - 環境保全分野（事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査など）
 - 環境科学分野（事業全般、環境ホルモン、ダイオキシン類などの紹介、農薬の分析など）
- ・研修生数：9 名

表 6. 保健衛生および環境保全に関する担当者技術研修会の実施状況

実施日	研修内容など	参加者	担当部
16. 6. 1	基礎技術研修 ・水道水質基準の見直しについて ・感覚公害に対する対応について ・水質異常時（魚類等のへい死）における対応について ・騒音・振動・悪臭の規制と地域指定の見直しについて	26 名	生活科学部 環境保全部
6. 25	食品衛生基礎技術研修会 ・食中毒検査 ・食中毒事例 ・食品の収去検査	5 名	保健科学部 生活科学部
7. 1	G C / M S 研修 ・ G C / M S ・ページ&トラップ ・データ処理	2 名	生活科学部
7. 9	保健情報基礎技術研修 ・保健統計基礎分析の基礎	16 名	企画情報 G
8. 17	BOD 試験操作方法研修会	1 名	生活科学部
9. 10	感染症基礎技術研修会 ・感染症発生動向調査 ・不明集団感染症の原因究明検討 ・O 1 5 7 の動向	26 名	保健科学部 企画情報 G

企業管理 3 局

・サルモネラ	
11.9～ 細菌検査技術専門研修会	2 名 保健科学部
12 ・経口感染症の菌分離	
(4 日間) ・同定検査方法	
17.1.21 技術研修会	50 名 保健科学部
演題：我が国における感染症の課題と現状について	
講師：国立感染症研究所副所長 渡辺 治雄 先生	

1. 2. 4 普及啓発事業

小中学校等における環境教育を支援するため、要請により当センターにおいて環境教室を実施した。

(1) 環境教室の運営

①環境教室実施状況 (表 7)

表 7. 環境教室実施状況

実施日	学校名	学年	人数
16. 7. 17	日之出小学校	5 年生	67 名
11. 9	日之出小学校	5 年生	9 名
11. 9	進明中学校	1 年生	6 名
11. 17	円山小学校	5 年生	74 名
17. 2. 24	吉崎小学校	5, 6 年生	12 名

②実施内容

- ・大気関係状況説明、質問回答 (大気汚染、地球温暖化、酸性雨、オゾン層)
- ・大気汚染の環境簡易調査実習 (NO、NO₂ パックテスト)
- ・水質関係状況説明、質問回答 (水質汚濁、水生生物)
- ・水質汚濁の環境簡易調査実習 (pH、COD パックテスト、透視度)
- ・パネル、ビデオによる環境学習
- ・センター施設紹介、見学 (実験室、大気テレメータ室、環境情報コーナー)
- ・みどりネットおよび関連ホームページ等インターネットによる環境情報の収集

1. 2. 5 テレメータ常時監視事業

(1) 大気汚染状況の監視

①大気汚染測定局における測定

福井県大気汚染監視テレメータシステムにより県内の大気汚染状況の常時監視を次のとおり行った (大気汚染防止法第 22 条に基づく法定受託事務)。

- ・測定期間：平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日
- ・測定地点：三国局ほか計 45 局 (みどり号を除く。)

(種類別内訳)

一般環境大気測定局 (一般局)
 県管理 18 局 市町管理 19 局
 自動車排出ガス測定局 (自排局)
 県管理 3 局 市町管理 1 局
 特殊気象測定局 (気象局) 県管理 1 局
 発生源監視測定局 (発生源局)

・測定項目：

二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、光化学オキシダント、炭化水素、一酸化炭素、風向・風速、温度・湿度、自動車走行台数、日射量・放射収支量、燃料使用量、排ガス温度、排ガス中硫黄酸化物・窒素酸化物・酸素濃度、発電量

・測定結果：

環境基準の定められている測定項目について県管理の測定局における測定結果は次のとおりであった。

(詳細についてはホームページ参照：

<http://www.erc.pref.fukui.jp/tm/>)

1. 二酸化硫黄 (SO₂)：一般局 7 局で測定
 全局、環境基準を達成していた。
2. 浮遊粒子状物質 (SPM)：一般局 18 局、自排局 3 局で測定
 短期的評価では環境基準を超過した測定局があったものの、長期的評価では全局、環境基準を達成していた。
3. 二酸化窒素 (NO₂)：一般局 18 局、自排局 3 局で測定
 全局、環境基準を達成していた。
4. 光化学オキシダント (OX)：一般局 18 局で測定
 全局で環境基準を超える値が測定されたが光化学スモッグ注意報発令 (大気汚染防止法第 23 条に定める緊急時) には至らなかった。
5. 一酸化炭素 (CO)：自排局 3 局で測定
 全局、環境基準を達成していた。

②大気環境測定車「みどり号」による調査

平成 16 年度は常時監視補完調査を 2 地点、行政依頼調査を 3 地点で実施した。

・調査地点と期間：

1. 勝山市昭和町
 平成 16 年 4 月 23 日 ～ 5 月 21 日
 行政依頼調査
2. 上中町兼田
 平成 16 年 6 月 17 日 ～ 7 月 16 日
 常時監視補完調査
3. 名田庄村小倉
 平成 16 年 8 月 31 日 ～ 9 月 29 日
 常時監視補完調査
4. 福井市白方町
 平成 16 年 10 月 4 日 ～ 11 月 2 日
 行政依頼調査
5. あわら市権世
 (1) 平成 16 年 5 月 24 日 ～ 5 月 31 日
 行政依頼調査

1. 2. 7 感染症発生動向調査事業

(2)平成 16 年 8 月 19 日 ～ 8 月 26 日

”

(3)平成 16 年 11 月 9 日 ～11 月 16 日

”

(4)平成 17 年 2 月 1 日 ～ 2 月 8 日

”

- ・測定項目：二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、光化学オキシダント、炭化水素、一酸化炭素、風向・風速、温度・湿度

5 地点でオキシダントの環境基準値（0.06ppm）を超過したが、注意報発令基準値（0.120ppm）には至らなかった。その他の常時監視項目（二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素）は環境基準値を下回っていた。（表 7）

1. 2. 6 環境情報総合処理システム事業

－ホームページ「みどりネット」による環境情報の提供－

環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築に向け、県民等が環境情報を有効に活用できるよう、ホームページ登録情報の追加更新、行事案内等の掲載を行った。

（「みどりネット」）

<http://www.erc.pref.fukui.jp/>

（1）ホームページ登録情報の追加更新

①文書情報・データベースの追加

- ・平成 15 年度ダイオキシン類調査結果
- ・海水浴場の水質および病原性大腸菌 0-157 の調査結果
- ・平成 16 年度大気・水質の常時監視結果と公害苦情件数
- ・15 年度 PRTR 集計結果
- ・平成 15 年度公共用水域水質常時監視調査結果
- ・平成 15 年版 環境白書（福井県）（PDF 版）
- ・平成 16 年版 環境白書（福井県）（PDF 版）
- ・環境ふくい推進協議会情報紙「みんなのかんきょう」（平成 16 年度発行分）
- ・福井県衛生環境研究センター年報（2002 年度）
- ・福井県の自動車交通騒音の常時監視結果
- ・フロン類回収業者等の登録簿

②地図情報の更新

- ・福井県鳥獣保護区等位置図（平成 16 年版）

（2）行事案内等の掲載

- ・温暖化ストップ親子大作戦の募集案内
- ・「エコオフィス宣言」事業所一覧掲載。
- ・平成 16 年度ふくい環境力向上活動交流会の開催
- ・「ISO14001 基礎講座」の開催
- ・「ふくい環境シンポジウム」の開催
- ・「福井県環境 ISO ネットワーク講演会」の開催

感染症発生動向調査事業は各種感染症の流行状況を早期かつ的確に把握し、得られた情報を速やかに還元して、迅速な予防対策による各種感染症の蔓延防止を図る目的で厚生労働省により 1981 年から開始され、本県においても結核・感染症サーベランス事業としてスタートした。いくつかの変遷を経て平成 11 年「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行、平成 15 年 11 月一部改正に伴い、現在の体制で実施。平成 16 年 1 月からは本庁健康増進課から業務を移行し、患者および病原体検出情報の一元的収集解析・提供を当センターで実施している。

患者情報対象疾患は 1 類感染症 7 疾患、2 類感染症 6 疾患、3 類感染症 1 疾患、4 類感染症 30 疾患（1～4 類感染症は、発生した全件数を把握）および 5 類感染症 42 疾患。（全数把握対象疾患 14 疾患、定点把握対象疾患 28 疾患）

定点把握対象疾患の把握については、県内の医療機関 37 定点に協力をいただいている。

毎週県内 6 健康福祉センターを經由して報告される患者情報を解析し、コメント、グラフ等の作成および注目疾患の流行が一目でわかるようにマップで示すなど病原体検出情報と一元化し、感染症の予防と適切な医療の提供に有用な情報となるよう努めている。

解析結果については「福井県感染症発生動向調査速報」を作成し、一般県民、定点医療機関、医師会、教育委員会、市町村、健康福祉センター、マスコミ等県内の関係機関に還元している。還元方法としては、電子メール、ファックス、ホームページ「福井県感染症情報」等を用いている。

ホームページの構成は、・トピックス・季節情報、・緊急情報（感染症危機管理）、・発生動向調査速報、・記者発表の記録、・感染症発生動向事業概要、・疾患情報、・感染症関連情報（相談・予防接種・統計）、・患者発生状況（週報対象）、・一週間の概要、・健康福祉センター別の状況、・各感染症の状況、・患者発生状況（月報対象）、・一ヶ月の概要、・健康福祉センター別の状況、・各感染症の状況、・発生数など資料一覧、・病原体検出情報、・子育て支援感染症情報、・関連リンク集となっている。

（「福井県感染症情報」）

<http://kansen.erc.pref.fukui.jp/>

表 7 大気環境測定車「みどり号」による調査結果

調査項目 調査地点	調 査 期 間	最 多 風 向	風 速 (m/s)	気 温 (℃)	湿 度 (%)	二 酸 化 い お う (ppm)	浮 遊 粒 子 状 物 質 (mg/m ³)	一 酸 化 窒 素 (ppm)	二 酸 化 窒 素 (ppm)	オ キ シ ダ ン ト (ppm)	非 メ タ ン 炭 化 水 素 (ppmC)	メ タ ン (ppmC)	全 炭 化 水 素 (ppmC)	一 酸 化 炭 素 (ppm)
勝山市昭和1丁目 (勤労青少年体育センター駐車場)	平成16年 4月23日～ 5月21日	WNW	3.4 0.5 0.0	30.0 17.0 2.7	96 69 16	0.014 0.004 0.001	0.045 0.008 0.000	0.008 0.001 0.000	0.030 0.005 0.001	0.105 0.047 0.011	0.26 0.11 0.06	1.96 1.83 1.70	2.14 1.94 1.79	0.7 0.3 0.1
あわら市権世 (権世集落改善センター敷地内)	平成16年 5月24日～ 5月31日	C	4.3 1.2 0.0	29.3 22.5 10.4	92 64 30	0.060 0.002 0.001	0.034 0.008 0.000	0.012 0.001 0.000	0.016 0.003 0.000	0.080 0.031 0.004	0.17 0.11 0.05	1.94 1.81 1.71	2.07 1.92 1.81	0.4 0.2 0.1
上中町兼田 (野木公民館 駐車場)	平成16年 6月17日～ 7月16日	E NE	9.4 2.2 0.0	38.3 28.9 22.2	93 74 40	0.010 0.003 0.000	0.117 0.030 0.000	0.018 0.002 0.000	0.018 0.004 0.000	0.102 0.040 0.005	0.17 0.09 0.03	2.49 1.87 1.66	2.58 1.96 1.73	0.6 0.2 0.1
あわら市権世 (権世集落改善センター敷地内)	平成16年 8月19日～ 8月26日	N	9.0 1.3 0.0	30.7 24.7 18.5	94 67 78	0.005 0.002 0.001	0.051 0.016 0.000	0.016 0.001 0.000	0.016 0.004 0.000	0.058 0.024 0.008	0.48 0.11 0.03	1.88 1.79 1.66	2.23 1.90 1.77	0.3 0.2 0.1
名田庄村小倉 (小倉除雪基地 敷地内)	平成16年 8月31日～ 9月29日	NW	5.8 0.7 0.0	32.7 24.0 17.7	96 82 33	0.014 0.002 0.001	0.073 0.019 0.000	0.036 0.004 0.000	0.013 0.003 0.000	0.066 0.020 0.002	0.32 0.13 0.01	1.92 1.79 1.55	2.10 1.91 1.56	0.5 0.2 0.1
福井市白方町 (白方町民会館隣接の広場)	平成16年 10月4日～ 11月2日	NNE	10.1 1.6 0.0	21.8 14.7 3.7	98 75 35	0.014 0.003 0.001	0.242 0.018 0.000	0.065 0.002 0.000	0.042 0.006 0.000	0.069 0.030 0.003	1.00 0.13 0.06	2.13 1.85 1.66	2.77 1.98 1.78	0.8 0.2 0.1
あわら市権世 (権世集落改善センター敷地内)	平成16年 11月9日～ 11月16日	NNE	5.5 1.3 0.0	23.6 14.1 17.6	95 72 35	0.013 0.003 0.001	0.085 0.021 0.000	0.054 0.002 0.000	0.030 0.006 0.001	0.057 0.026 0.004	0.22 0.11 0.07	1.92 1.85 1.76	2.10 1.96 1.83	0.7 0.2 0.1
あわら市権世 (権世集落改善センター敷地内)	平成17年 2月1日～ 2月8日	NE	5.5 1.3 0.0	5.4 2.2 -0.8	95 75 37	0.043 0.004 0.001	0.067 0.012 0.000	0.028 0.004 0.000	0.037 0.008 0.000	0.044 0.032 0.003	0.25 0.16 0.11	1.94 1.90 1.88	2.17 2.09 1.98	0.5 0.2 0.1